

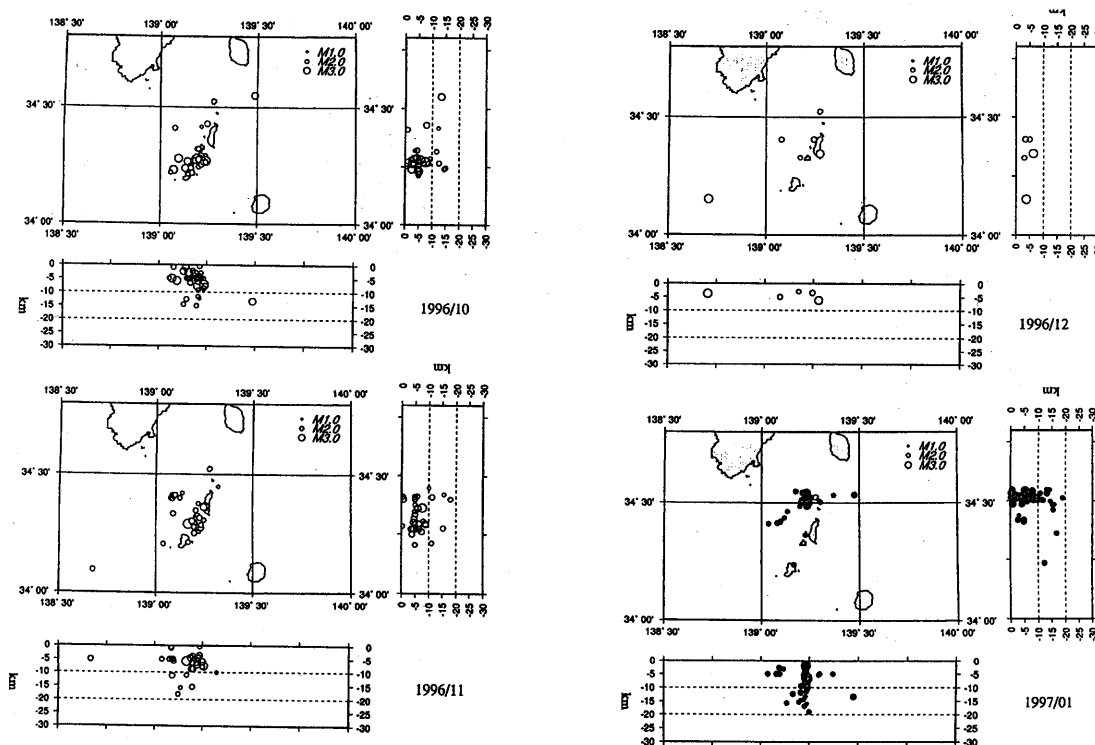
新島・神津島の地震活動 *

Seismic Activity around Nijima and Kouzushima Island

防災科学技術研究所

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

近年新島・神津島近海では活発な地震活動が起こっているが、1997年1月19日～1月21日にかけて群発地震が発生した。このうち最大は1月20日19:29分M3.9のイベントで、1996年10月の群発と比較して小規模であった。第1図に1996年10月から1月までの月別の震源分布図を示す。従来、式根島付近で地震が多かったが、1月の活動はこれらとは異なり、利島付近に集中している。この地域は1979年以降では群発地震が全くなかった地域である。第2図にメカニズム解分布、主な地震のメカニズム解・M-T図および発生回数の時間変化を示す。これらの地震のメカニズムは従来通り北西-南東にP軸を持つストライクスリップである。



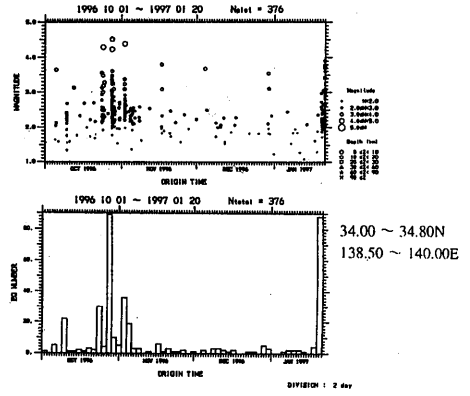
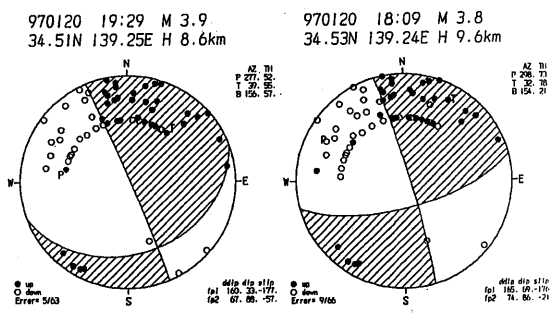
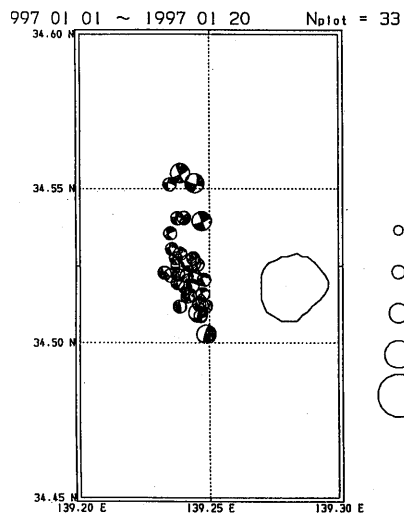
第1図 新島・神津島付近の地震の震源分布

Fig. 1 Hypocenter distribution of earthquakes occurred near Nijima and Kouzushima Island.

* Received 17 Mar., 1997

** 藤田英輔・鵜川元雄

Eisuke Fujita・Motoo Ukawa



第 2 図 メカニズム解分布、主な地震のメカニズム解・M-T図及び地震発生回数。
 Fig. 2 Distribution of mechanisms, mechanisms of typical earthquakes, M-T diagram and earthquake numbers.